

教育目標 人間尊重の精神を基調とし、豊かな知性と感性をもち、心身ともに健全な生徒の育成を目指して「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」を育てる

【学校経営の基本方針】 一人一人の生徒をしっかり受けとめ、伸ばし育てる学校づくりをする

【目指す生徒像】多様で変化に富んだ時代に夢や目標をもって主体的・意欲的に生き、将来を創造することができる生徒

【目指す学校像】『生徒が喜んで登校し、活力と魅力にあふれ、保護者・地域から信頼される学校』
(安心安全・楽しい) (充実した教育活動) (地域の子・我が子を通わせたい学校)

＜学校経営の基本的理念＞

- ① (新型コロナウイルスへの対応を含め) **生徒の安全・安心**を保障した上に教育活動を保障する。
- ② 教育活動や校務遂行の全ては、生徒のために通じるものであり、教育目標の達成を学校組織として図る。
- ③ コンプライアンスに基づいて学校教育を行うとともに、危機管理の徹底を図る。
(教育公務員としての服務規律の徹底・信用失墜行為厳禁) (報告・連絡・相談・記録の徹底)
- ④ 教職員の共通理解の基、「共生」「共有」「協働」を基本に組織的に教育活動をする。

「生徒の“学びに向かう力”を育む御成門中学校」—自ら充実した学校生活を創り、世界に発信する—

【主体的で協働的にかかわる望ましい人間関係づくり】の充実

- ① コロナに対応した学校生活の中で、工夫のある豊かな体験活動・交流の充実
(クラスの活動、各学年の活動、専門委員会の活動の充実)
- ② 7月以降の通常登校における「御成門中学校生活の方針」の提示・共通理解
- ③ 生徒の自己有用感・自尊感情、自信を高める教育活動と人間関係づくり

【豊かな心の育成】(生命尊重、人権尊重、思いやりの心、社会性の育成)

- ① コロナ禍にける生徒主体の学校行事(運動会の縦割りダンスコンテストを特色とした体育的行事、メルパルクホールでの合唱コンクール、文化的行事・3年生を送る会、展示会)と生徒会活動等の工夫・充実
- ② 学習活動・特別活動におけるICT機器・タブレットを活用したリモート活動と対面活動のハイブリット型の展開

【保護者・地域に期待・信頼される学校づくり】

- ① 生徒・保護者・地域の願いに応える実践(安全、学力、健全育成、行事、部活動の充実)
- ② 教育活動の成果・効果について学校評価を行い、改善を図る。
- ③ 学校ホームページ、ツイッターによる教育活動の発信(学校ブログの更新)
- ④ 丁寧な対応、保護者・地域との積極的な関わりを行う。

【コミュニティ・スクールへの準備と「御成門小中のアカデミー」】の充実

- ① 御成門アカデミーの連携強化御成門中見学会(御成門小学生の中学校体験)
- ② 生徒・保護者・地域のニーズを反映させる学校運営(学習・行事・部活)の準備

【オリンピック・パラリンピック教育】(国際理解・日本の伝統文化学習)

- ① パラリンピック大会(陸上・新国立競技場への9月観戦やスポーツ講演会・スポーツ教室の実施)
- ② 日本の伝統文化への体験的学習(文化芸術教室、雅楽)

【確かな学力】(授業力向上)の向上・定着

- ① 「主体的・対話的で深い学び」による思考力・判断力・表現力を育成
(「学習意欲〈学びに向かう力〉」を高める授業、問題解決的学習、プレゼンテーション・ディスカッション・表現活動の工夫)
・ 1時間1時間の授業の中身を充実させる。
・ 新学習指導要領に対応した学習評価の3観点
○「知識・技能」○「思考力・判断力・表現力」○「主体的に学習に取り組む態度」
- ② 基礎学力の定着(繰り返し学習の徹底、小テスト・個(一人一人)への指導の充実)
- ③ 朝読書から落ち着いた学習へのスタート(読解力・理解力・想像力・語彙力向上)
- ④ 各種の検定(英検・漢検・数検)やコンクール(感想文・作文・ポスター)実施
- ⑤ 実社会・実生活につながるゲストティーチャーやプロから「本物から学ぶ」学習
- ⑥ 学生ボランティアを活用した「放課後チューター」の充実
・ 学生ボランティアとタブレット活用を活用した「放課後補充学習」の実施

【一人一台のタブレットを活用した学習・活動の推進】

- ① ICT機器・デジタル教科書(全学年の国語・数学・3年の公民、2年の英語)を通した効果的な学習の工夫・改善
- ② 生徒一人一台のタブレットを活用した主体的・対話的な深い学び、協働的な学習の実践、生徒の学習状況に応じた個別最適化を目指す学習の展開
- ③ 生徒の「情報活用能力」、「情報モラル」、「言語活用能力」の育成

【キャリア教育・進路指導】の充実(地域支援本部を活用した取組推進)

- ① 学ぶこと、働くことの意味を学ぶ(地域・企業の働く人々からキャリア教育・生き方指導、
- ② 1年→2年→3年を通した進路指導・キャリア教育
- ③ 1年生から進路学習会を実施する。
・ 大学入試改革や高等学校選抜制度の変更など、進路を取り巻く変化に対応した進路指導、進路情報を1年次から提供する。

【健やかな体と心】を自ら鍛える生徒の育成

- ① 基本的生活習慣や安全な行動、規律ある集団生活を行う態度を育てる。(セーフティ教室、薬物乱用防止教室、心肺蘇生AED講習会)
- ② 心と体の健康教育や食育を通して、健康と安全への理解と行動力を高める。(慈恵医大病院との連携を通した「AED救命救急講習」
「がん教育・放射線学習・先端医療理解学習」)
- ③ 運動量を確保した体育授業やダンス学習、体力テストの成果に基づいた運動学習を充実する。
- ④ 部活動ガイドラインを基にした活動を通して、逞しい体と豊かな心を育てる。

【教育相談と特別支援教育(Step Up Room・あおい教室)の充実】

- ① 教育相談の充実(毎週定例校内委員会、ハイパーQ Uの実施、全教職員によるふれあい面談の実施)
- ② スクールカウンセラー、保健室を活用した心の相談の充実を図る。
- ③ 生活アンケートの実施(7月・10月・1月)
(いじめの早期発見・未然防止「暴力行為・ゼロ、器物破損根絶」)
- ④ 「御成門中学校いじめ防止基本計画」の活用
- ⑤ 教師との信頼関係基盤にした生徒理解に努める。
- ⑥ 難聴学級「あおい学級」の開級と円滑な運営を図る。
- ⑦ 生徒の学習生活ニーズを把握し、ICTも活用した支援を充実する。
- ⑧ Step Up Room、あおい教室を活用する保護者との連携協力を図る。

【地域の学校支援者や教育資源・人材を活用した教育活動の充実】

- ① 学校地域支援本部との連携教育(進路学習・面接指導)
- ② みなと科学館を活用した教育活動(気象庁・気候変動も含めた防災教育・SDGs)